

CMP

ニュースレター

2009年11・12月 No.4

*CMPとは、「児童伝道&親業 Children's Ministry & Parenting」の略称です。

CFNJ創立者・CMPコース学部長
ダイアン・グリコ



シンガポール： 第一回全国子ども祈りの聖会

■シンガポールのフェアフィールド・メソジスト・チャーチにおいて、「第一回全国子ども祈りの聖会」が開催されました。36教会から代表の242名の子どもたち(6歳~12歳)と、274名の大人たちが参加しました。

子どもたちは、礼拝を通して主の臨在に入り、主の祈りの手話を学び、神様との祈りの時間の日記をつけることを教えられました。また、3つの祈りのワークショップが交代でシンガポールの為の祈り、国民のための祈り、中華街やビジネス街で祈りの歩行を行いました。

*国際祈りの協議会誌2009年5月号より抜粋 <http://ipcprayer.org/newsletter.asp>

インド： スラム街の子どもたちが両親のために祈る

■アンドラプラデシト、タヌクの極貧の子どもたちにメトロ・ミッションズ・ミニストリーにより福音が届けられています。リーダーたちは、霊的生活と神様との関係づくりのために、誠実な質問をしばしばする、真理に飢え渴いている子どもたちに会っています。



●イエス様に捧げる自作の歌を歌う

クラブの子どもたちは、家庭で、両親や他の人たちに、神様の愛を誠実に分かち合っています。子どもたちは、熱心に祈り、アルコール依存症の父親にイエス様の愛を伝えています。この子どもたちを通して、イエス・キリストの福音が、10以上の家族に伝えられました。

*フォトギャラリーへのアクセスは <http://www.metromissions.net/>

「わたしと関係を持つことを子ども達に教えなさい」

CMPコース 専任講師 アルマ・ベルメホ



アルマ・ベルメホ

■メキシコ出身。12年間、世界20数カ国で児童伝道に携わり、教師を訓練する教師として用いられる。現在、日本における児童伝道の建て上げに献身し、地域教会の祝福とリバイバルを祈る聖霊に満たされたチルドレンズ・ミニスター。

■数年前、私はアフリカで教師のためのチルドレンズ・カンファレンスでゲストスピーカーとして招かれました。そこでは参加者全員にそれぞれの教育メソッドやレッスンを分かち合う機会が与えられました。皆は興奮し、分かち合うことが待ちきれない様子でした。それを聞いている間、私は神様への一つの質問が頭の中から消えませんでした。「神様、子どもに伝えることはたくさんあります。この時代の子ども達に教える創造的な方法がたくさんあります。もし、私の生涯でもう一度機会があるなら、あなたが私に教えさせたいと願う最も大切なこととは何ですか？」神様は答えました。「わたしと関係を持つことを子ども達に教えなさい」と。

神様は関係を持つために人を造られました。アダムとエバが神様に不従順となった時、その関係は壊れましたが、神様の、人と交わりたいと言う願いは変わることがありませんでした。十字架の上でのイエス様の死は神様がいかに真剣であられたかを、そして、私たちと個人的な関係を持つことをどれほど切に願われているかを証明しています。父親と母親は子ども達の行動や態度を形成する人であり、彼らの言うことなすことすべてが子ども達の人生に大きな影響を与えます。中でも最も価値のあることは、両親は、神様と関係を持つことを教えることができるということです。(申命記6:6-7)

神様と関係を持つことを子どもに教えるための最もすばらしくて最も簡単な方法は、両親がしていることを子どもが見て、それに倣うことです。子どもが神様と関係を持つために、両親はどのように助けることができるか、そのポイントをいくつか挙げましょう：

1. 毎日、開かれた心で神様と関係を持ち、子ども達にそれを見せる。 何かを決定する時や答えが欲しい時、困難に直面した時に神様に頼ることで。あなたが神様と関係を持つ方法を子ども達は真似るでしょう。

2. 家族でデボーションの時間を持つ。 少なくとも週1回。短く、生き生きしたものにして、全員が参加するようにする。小さな子どもがいる場合は10~20分位で十分。もし彼らに質問があれば、何回かに1回は時間をのばすこともできる。家族にとって都合の良い曜日、時間、場所を選ぶ。賛美礼拝をする。聖書を中心としたメッセージを含む簡単な歌を選ぶ。一つの聖書箇所を読み、説明する。その時の家族の状況にとって意味深いものを選ぶ。説明するために地図や写真、物、簡単なドラマ、パペットなどを使う。皆お互いに手を置いて祈り、子ども達に声を出して心から祈るように励ます。聖霊様に働いていただいて、その臨在を静かに待ち、聖霊さまがあなたにミニストリーしていただくようにする。

3. 子ども達と関係を持つ。 あなたは子どもにとって神様を代表することになります。あなたが子どもと関係を持つ方法は、いずれにしても子どもが神様を理解する方法を決めることになります。虐待を受けた子どもは、いい子でいなければ神様は罰すると思う傾向があ

り、拒絶された子どもは、神様は祈りに答えてくれないと思う傾向があります。子どもと頻りに会話をする。話すばかりではなく、子どもの言葉を聞き、彼らを感じていることを理解しようと努め、あなたが彼らを心配しているということを知らせる。毎日、直接彼らのために祈る。洗濯したり、おもちゃを買ったり、食事の用意をしたりするだけでなく、様々な方法であなたの愛を示す。自由に愛情を表現しましょう！抱きしめ、キスをし、愛と受容の言葉を用いましょう。必要なら、彼らを矯正し、赦し、あなたが間違った時は彼らに赦しを求める。家庭内で彼らに責任を分担させる。掃除、料理、植物の水やり、一緒にお弁当を作る。

4. 神様と静かな時間を持つことを子ども達に教え励ます。 定期的に神様と過ごすための時間や場所を確保するよう助けましょう。4~5歳の子どもは5分位祈って賛美することができます。大きな子どもには次のようにサポートしましょう：
a. 読んで黙想するために、彼らにとってシンプルな文脈を選ぶ。
b. 心から礼拝し、祈るよう彼らを励ます。
c. 示された御言葉をノートに書きとめたり、神様が語られたことを書いたり、絵に描いたり、祈りの日記などをつけるように勧める。

あなたの親業の旅が実り豊かで喜びにあふれたものとなりますように！

日本：北海道/石狩の子どもキャンプ

■石狩ジーザス・コミュニティ・チャーチはCFNJ聖書学院ハレルヤキッズ館ホールで、初めてのキャンプを行いました。総勢12名の子どもたちが2日間の夏のイベントに集まりました。学校の先生から、注意欠陥障害ではないかと言われている2名の子どもたちが参加していましたが、聖霊様が優しく臨んでくださったので、2時間半にわたる集会に集中し続けることができました。これは、英語から日本語に通訳された集会だったにもかかわらず、主の栄光が溢れるレポートです！2~3人の子どもたちが聖霊様を自覚し、「風を感じ、平安を感じた。内側から何かが流れ出るのを感じた。」などといったシンプルな言葉で説明していました。



●内なる人の癒し



●子ども達のために祈る

子どもたちは家族の重要性と、神様がどれほど子どもたちに両親を赦して欲しいと願っておられるかを学びました。最後の集会では、神様はサタンが子どもたちについてうそを暴くこと、イエス様の御名によって悪魔を打ち負かすこと、神様のみことばに従うことを学びました。

*金牧師夫妻(CFNJ卒業生)とスタッフたちは、1年以上、忠実に子どもたちに伝えてきました。石狩ジーザス・コミュニティ・チャーチのチルドレンズ・ミニストリーについての詳細をもっと知りたい方は、<http://www.lovehokkaido.net/> まで。

あなたもCMPで学んでみませんか？

2010年度4月・本年度3学期(2010年1月)からの
CMPコースへの入学を歓迎します！



無料体験入学
実施中！

平常授業のある3日間(3泊4日)の無料体験入学を実施中です。将来、入学を考えておられる方や、興味のある方は、お気軽にご連絡ください！

CMP在校生

■1年間の児童・親業コース(CMP)は、創造的な学習を通して、子ども達が熱心にイエス様を求めるように変えられ、また、子を育てる親や教師が自信を持って子ども達を力づけ、教育できるようになるための戦略的な聖書の訓練を提供いたします。

CFNJ 聖書学院 CMPコース

●所在地・石狩市花川北6条5丁目157 / Tel:(0133)74-1341 / Fax:(0133)74-1343 / E-mail:office@cfnj.com